



# マルチボールタップ

662-312

## 取扱施工説明書

施工前・使用前に必ずお読みください。

お読みになった後は、使用する方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### 安全上のご注意

施工前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく使用してください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(損害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

**注意** 取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または、物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

**注意** 気をつけていただきたい「注意」を表します。

### 仕様

材質	POM、ABS、黄銅
使用流体	上水道水
使用圧力	0.05~0.75MPa

### 適合について

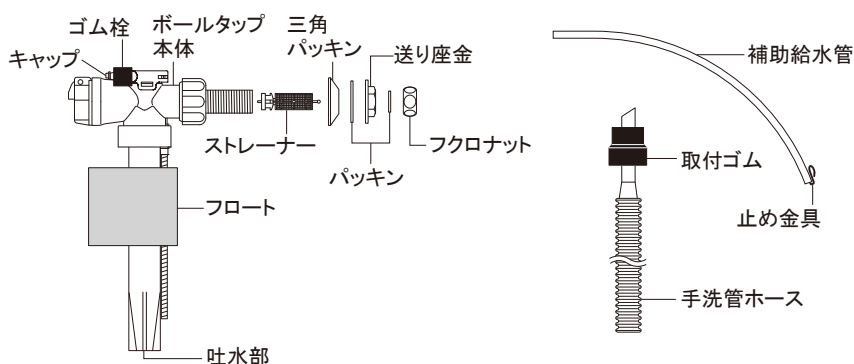
使用中の水洗トイレ ロータンクは、どのタイプですか？

\*使用中のロータンクのタイプによって、取付方法が異なります。必ず確認してください。

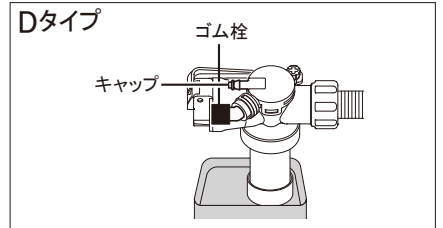
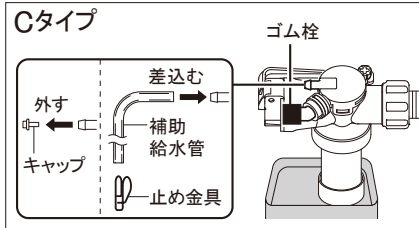
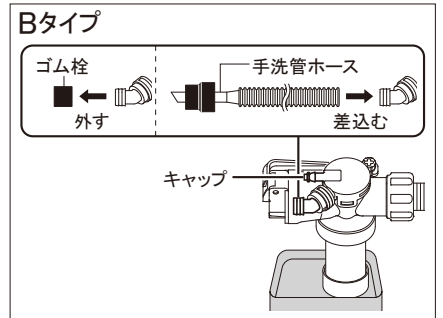
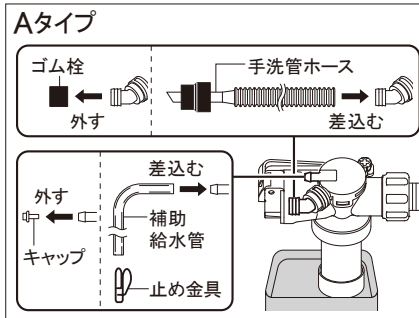


\* INAX製ボールタップで、ボールタップ本体と手洗管が金属パイプで接続されている場合は、使用できません。

### 各部のなまえ

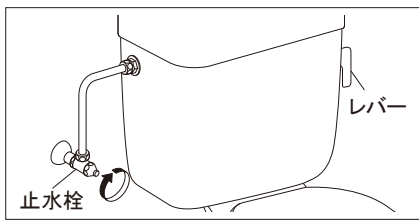


### 取付方法(説明文はAタイプのロータンクへの取付例です)

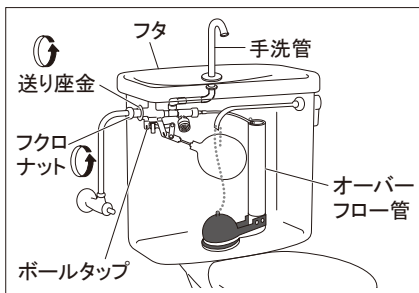


①ボールタップの組立て  
使用中のロータンクのタイプを確認し、上記の該当する項目の組立て作業を行います。

**注意** ●各部品は根元まで確実に差込んでください。  
●取付け、取外しの際は、指などを傷つけないように注意してください。

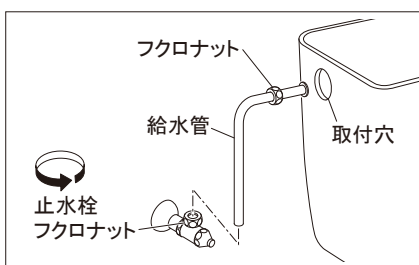


②止水栓を閉めて、ロータンクのレバーをまわし、タンク内の水を流します。



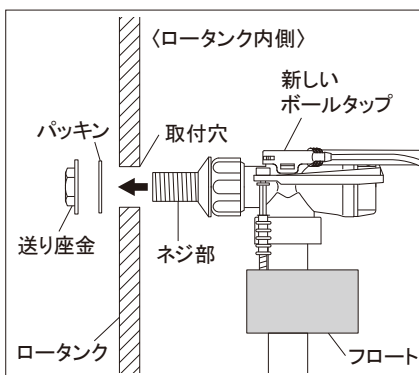
③ロータンクのフタを開け、フクロナット、送り座金をゆるめ、ボールタップを取外します。  
\*Aタイプ・Bタイプのロータンクの場合は、フタを取外す際にボールタップと手洗管を接続しているホース、またはパイプを手洗管から取外してください。

**注意** ●ロータンクのフタは重量があります。落下などに十分注意して作業を行ってください。  
●作業を行う前に、必ずバケツなどを止水栓の下に置いて行ってください。家財を濡らす恐れがあります。



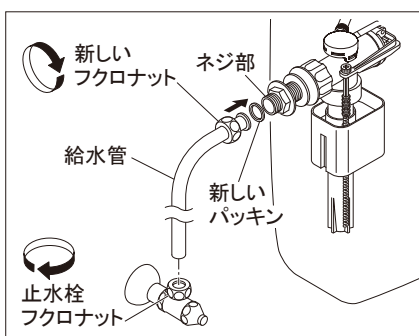
④止水栓フクロナットをゆるめ、フクロナットと給水管を取外します。  
\*止水栓から給水管を取外した際、止水栓を少し開いて水を流し配管内のゴミなどを洗い流してください。

**注意** 作業を行う前に、必ずバケツなどを止水栓の下に置いて行ってください。家財を濡らす恐れがあります。



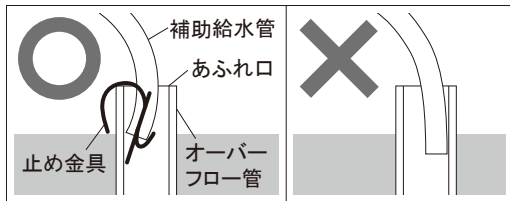
⑤新しいボールタップのネジ部をロータンク内側から取付穴に差込み、外側からパッキン、送り座金の順に差込んで締付けます。

**注意** ●必ずフロートがロータンク内の水面に対して垂直になるように取付けてください。正常に作動しない恐れがあります。  
●取付後、フロートがくさり・オーバーフロー管・ロータンク壁面などにあたらず、上下に動くことを確認してください。

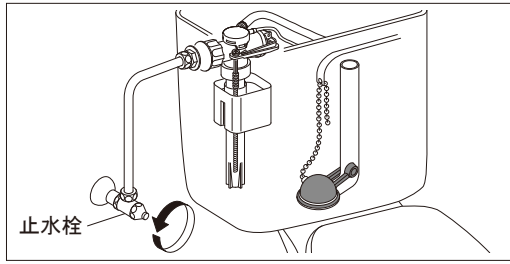


⑥④で取外した給水管に新しいフクロナットを差込みます。給水管を止水栓フクロナットで取付け、フクロナットに新しいパッキンを入れをボールタップのネジ部に取付けます。

# 取付方法(つづき)



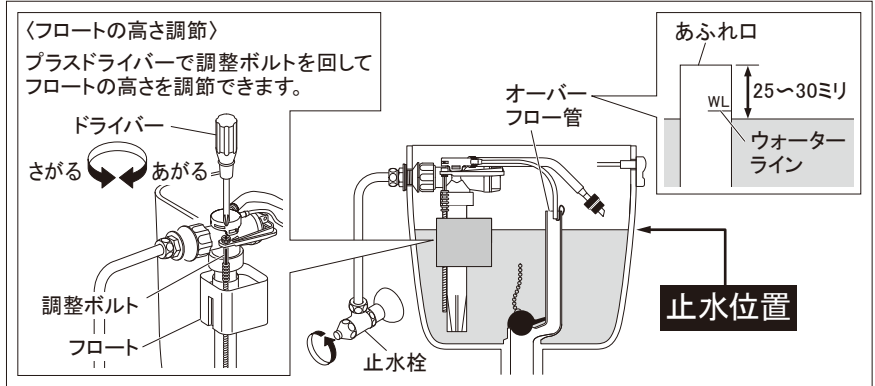
⑦補助給水管をオーバーフロー管に差込み、止め金具で固定します。  
\*必ずオーバーフロー管に止め金具でしっかりと固定してください。



⑧止水栓を開いて、ロータンクに水をためます。  
\*接続部より水もれが発見された場合は、水もれする箇所を施工し直してください。

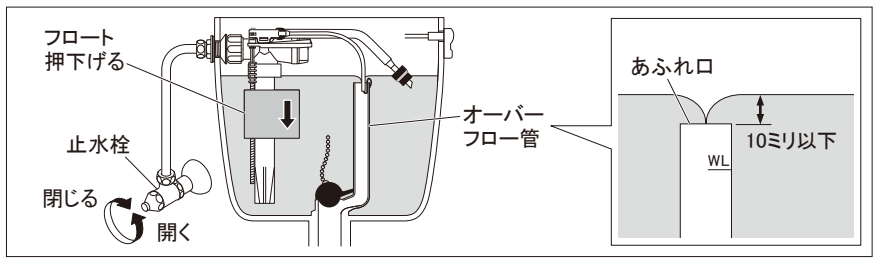
**注意**

- 止水栓を開いた際、ロータンク内に水が流れ出ます。手洗管ホースを使用する場合は、その先端がロータンクの外に出ないように注意してください。
- ボールタップより吐水している間、本体部から水を排出し、止水すると水の排出は止まります。ボールタップより吐水している間の本体部から出る排出水は故障による漏水ではありません。



⑨止水位置を調節します。  
ロータンク内の止水位置がオーバーフロー管のウォーターライン(WL)、またはあふれ口から25~30ミリの水位になるようフロートの高さを調節します。高さの調節は、上図を参照して行ってください。

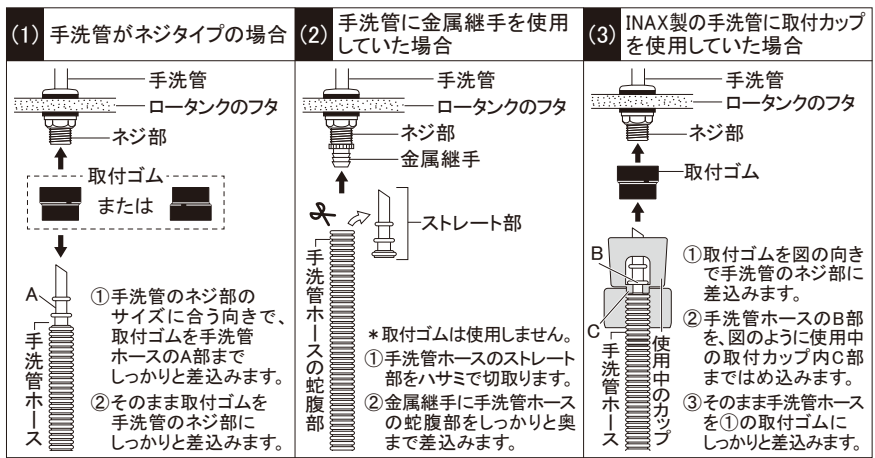
**注意** 手洗管ホースを使用する場合は、その先端がロータンクの外に出ないように注意してください。



⑩止水栓を調節します。  
フロートが浮き上がらないよう手で静かに押下げた状態で止水栓を閉めます。その後止水栓を徐々に開き、ロータンク内の水面がオーバーフロー管のあふれ口より10ミリ以上、上昇しないよう止水栓の水勢を調節します。

**注意**

- 止水栓での水勢の調節は必ず行ってください。ロータンク内の水面が10ミリ以上、上昇する状態で流量を調節すると、万ボールタップが故障した場合に、ロータンクから水があふれて家財を濡らす恐れがあります。
- 手洗管ホースを使用する場合は、その先端がロータンクの外に出ないように注意してください。



⑪手洗管ホースを取付けて、ロータンクのフタを閉めます。  
\*手洗管ホースが長い場合は、ボールタップ本体側の蛇腹部をハサミなどで適当な長さに切って使用してください。

**注意**

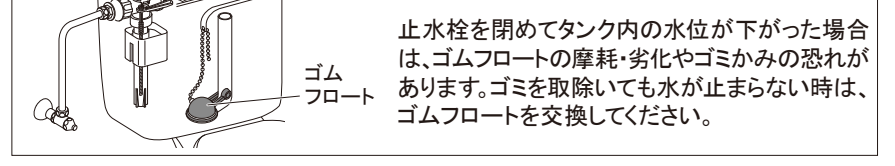
- ハサミなどを使用する際は、指などを傷つけないように注意してください。
- ロータンクのフタは重量があります。落下などに十分注意して作業を行ってください。

# 取付方法(つづき)

⑫2~3回水を流してロータンクに水がたまり終えた状態で、水もれがないかを確認します。  
\*手洗管からの吐水量や、流し終わった後に便器内にたまる水の量(補助給水管からの吐水量)の調節は、止水栓で行ってください。

**注意** 芳香剤・防臭剤などを使用すると、部品が破損する恐れがあります。

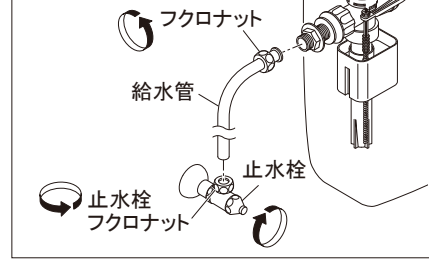
## 〇水が止まらない場合



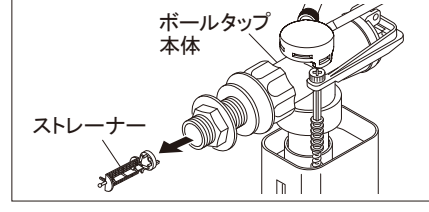
## お手入れのしかた

### ●ストレーナーのお手入れ

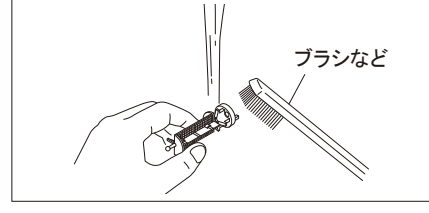
最初お使いになった時より著しく水の出が悪くなった場合は、以下のようにお手入れしてください。



①止水栓を閉めて、フクロナットをゆるめて給水管を取外します。  
**注意** 作業を行う前に、必ずバケツなどを止水栓の下に置いて行ってください。家財を濡らす恐れがあります。



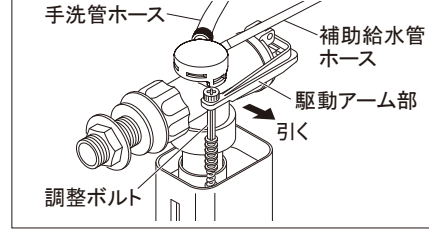
②ボールタップ本体より、ストレーナーを抜取ります。  
**注意** ストレーナーを抜取る際、工具などは使用しないでください。器具破損の恐れがあります。



③ストレーナーの網目に詰まったゴミをブラシなどで軽く洗い流します。  
④①~②の逆の手順で組直します。

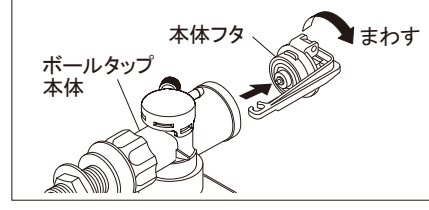
### ●止水部のお手入れ

水が止まらなくなった場合は、以下のようにお手入れしてください。  
\*取付け、取外しの際は、指などを傷つけないように注意してください。

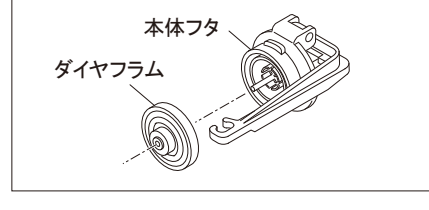


①取付方法を参照し、ロータンクからボールタップを取外します。  
②駆動アーム部を矢印の方向に少し引いて、調整ボルトから取外します。

**注意** 駆動アームに過度の力を加えないでください。器具破損の恐れがあります。



③本体フタを矢印の方向にまわして、ボールタップ本体から取外します。  
\*手洗管ホースと補助給水管を取外すと作業がしやすくなります。



④本体フタからダイヤフラムを取外し、付着した異物をやわらかいブラシなどで軽く洗い流してください。  
**注意** ダイヤフラムは傷つかないように注意してください。

⑤②~④の逆の手順で組直します。  
**注意** ●ダイヤフラムの向き(表・裏)を間違えないように注意してください。  
●本体フタを締める際は、しっかり締付けてください。

⑥取付方法を参照し、ボールタップをロータンクに取付けます。



本社 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-4-4 ☎(06)6538-1124